

瓦しんぶん

Vol. 40 2021年 夏号

発行: 藤井製瓦工業株式会社 福山市御幸町下岩成1097番地

なぜ"日本で"瓦文化が"続いているのか"

さかのぼること約1400年、朝鮮半島から日本に伝えられた瓦。
 飛鳥時代からお寺やお城などの建築に使用されていましたが、
 江戸時代に現在でも一般的な瓦の形により民家にも広がりました。
 それまで民家の屋根には木の板や藁などが使われており、
 火事や台風が起きるとすぐに隣家に火が回り大火事となっていました。
 しかし、瓦が民家に普及することで火事の広がりを抑えられたそうです。
 今でも瓦は建築基準法で『不燃材料』と定められています。



また、江戸時代までは瓦と言えは『いぶし瓦』でしたが、江戸時代後期に石州瓦が明治時代には三州瓦が『米藁瓦』の製造を始めました。
 今でも多彩な米藁瓦が作られています。
 明治期にはフランス型の瓦(平板瓦の前身)が大正期にはスパンニッシュ型の瓦(S形瓦)が作られ様々な形状の瓦が作られるようになり、洋風な瓦も

増えてきました。ちなみに藤井製瓦工業は明治から昭和まで『いぶし瓦』の製造を続けてきました。このように製法、色、形状を変えながらも「瓦」という材料が1400年も使われ続けているのは、夏蒸し暑く、冬寒冷な四季があり、梅雨や台風といった厳しい気象にも耐えられる耐久性の高さであると言えます。
 まさに日本の風土に合った屋根材です。

これからも瓦は進化を続け、国連が目指すSDGs「エスディーゼス」(持続可能な開発目標)に貢献する素材なのです。



記事担当: 藤井

日本人なら瓦屋根



ついにオリンピック開催となりました。
 1年遅れの開催ということもあり、記憶に残るオリンピックとなりそうです。
 世界トップレベルの選手を生で見たい気持ちはありますが、家でゆっくり観戦しようと思います。さて福山城築城400周年(2022年8月28日)まであと1年となりました。弊社では瓦工事を担当させて頂き400年もの歴史の1ページを刻む大仕事に誇りと責任を背負って着々と進めております。 社長 藤井孝浩



御幸町の
フランス料理店

L'ardoise

瓦しんぶん2回目の登場
 フランス料理店 ラルドワーズ
 エントランスが木で覆われ、以前とは雰囲気が変わった店構えです。
 コロナ禍で昨年からはじめてテイクアウト!!
 地元の食材を使ったフランス仕込みのシェフのまかない弁当(800円~)は値段によってお肉の種類が変わりますが、どれも食べても美味しい! こたわりの野菜もたくさん入っていてお腹もいっぱい! 幸せな気分になります。
 フランス料理は敷居が高いなと思うかたも、お弁当なら気軽にプチ贅沢を楽しめますよ。
 ご注文はお電話で!



まかない弁当はシェフご自身の地元野菜がたっぷり



一番人気のステーキ弁当



和は全種類
刺身しましたよ



記事担当: 嶋田

ラルドワーズ (OPEN 11:30~)
 福山市御幸町上岩成455-3
 TEL 084-972-7689

社員さんちのペット紹介



くろ・あお・のりんと



くろ♂ 1歳
 とにかく、やんちゃ坊主
 仕事から帰ると
 靴化をくわえて走り
 回っています!
 (雑種)

あお♂ 3歳 32kg
 もこもこフワフワぬいぐるみ
 みたいなおお
 1日1回はかたらず
 キュー♡としています
 (オールドイングリッシュ・ブルドッグ)



飼い主: 藤井宣人

猛暑日を春に変える空調服

猛暑日が続く7・8月屋根の上は凄く暑そうに見えますが...
 そう滅茶苦茶暑いんですよ～ 瓦の上はなんと84度に達することがあるんです!



半袖タイプ

そんな暑さから身を守ってくれる強い味方が★空調服★
 発売当初は面白商品とも言われていた空調服ですが
 東日本大震災の夏場復興作業で猛暑から体を守って
 くれたことから一気に広まりました。
 まさに職人の守護神・夏には手放せないアイテムの①つ
 なのです。



長袖タイプ

農作業でも水分補給と空調服で熱中症対策!



弊社社長も庭の水まきなどで愛用中
 みなさまも空調服でこの夏を乗り切りましょう。

夏でも食欲が
 落ちない松岡
 記事担当: 松岡

懐かしのアイス発見

アイスクリームが高級品でいつもは食べれなかった昭和
 40年代、家から4キロ離れた馬太菓子屋に
 買いに行くのが日曜日の楽しみでした。
 50代以上のかた、復刻した**森永バニラエイト**を食べて
 童べに帰ってみてはいかがでしょうか! アイスクリーム親善大使: 大塚マコ時5歳



ドラッグストアコスモスにて
 販売中

信岡の名水シリーズ 大滝の名水

福山市新市町。かつて銀山で栄え、吉備津の大神に守られるこの地に名水があります。
 単戔国時代、宅柵方により神辺城が落城され、退去する尼子方の一従士が発見し
 人々に奮りめたとされるのが『大滝の名水』です。
 人間の体内のミネラルバランスとよく似ており、ナトリウム・カルシウム・マグネシウム・カリウム等の
 ミネラルを含んでいます。



飲んでみた感想は軟水の極みといったところ。
 全くクセが無く飲みやすいので、水割りなどに
 使うとお酒の味を邪魔することなく楽しめます。

管理人の高田さんが維持管理をしてくださっています。

20リットル100円の維持費を感謝を
 持って納め、後世へ伝えていきましょう。

【大滝の名水】
 6時～19時
 新市町上安井3047-2
 道中は狭いので大きな車、
 運転に自信の無い方はご注意ください。



社員紹介 <営業部 縁の下の力持ち>

当社のホームページ施工事例から広告原案の取りまとめ、
 制作を担当している**嶋田みずず**にインタビューしました。



当社に入ったきっかけを教えてください。

前職は工場内軽作業をしていたんですけど、パソコンが使える仕事がしたいくて
 藤井製瓦工業に応募。営業部で頑張っています。



瓦・屋根工事の仕事はどうですか?

入社するまで瓦に角出たこともなかったのですが
 今ではドライブ中でもつい屋根を見たりしますね。

仕事で気を付けている事は施工事例・資料作成の
 時など、なるべく専門用語を使わず誰でも分かり
 やすく見てもらえるように心掛けています。



趣味や休日の過ごし方は?

家に帰ったら愛猫のチャチャとマールが
 出迎えてくれるのが癒しです。
 あと、娘と一緒にゲームをするのが
 毎日の楽しみです。



インタビュー: 大塚

記事担当: 信岡



創業120年の伝統と信頼。
藤井製瓦工業株式会社
 0120-85-0108
 〒720-0002 福山市御幸町下岩成1097
 TEL (084) 955-0108 FAX 955-0142
 ホームページ 藤井製瓦 検査